

正規分布の密度関数は $x = \mu \pm \sigma$ で変曲点になる話。

準備段階。 $f(x)$ を x の多項式として

$$\{e^{f(x)}\}' = f'(x)e^{f(x)}$$

だから,

$$\begin{aligned}\{e^{f(x)}\}'' &= \{f'(x)e^{f(x)}\}' \\ &= f''(x)e^{f(x)} + f'(x)\{e^{f(x)}\}' \\ &= f''(x)e^{f(x)} + f'(x)f'(x)e^{f(x)} \\ &= \{f''(x) + \{f'(x)\}^2\}e^{f(x)}\end{aligned}$$

となる。

さて, 正規分布の密度関数

$$g(x) := \frac{1}{\sqrt{2\pi\sigma^2}} \exp\left(-\frac{(x-\mu)^2}{2\sigma^2}\right)$$

の指数部分を $h(x)$ とすると,

$$\begin{aligned}h'(x) &= -\frac{x-\mu}{\sigma^2} \\ h''(x) &= -\frac{1}{\sigma^2}\end{aligned}$$

となるから, 密度関数を 2 階微分すると

$$g''(x) = \frac{1}{\sqrt{2\pi\sigma^2}} \left(-\frac{1}{\sigma^2} + \frac{(x-\mu)^2}{\sigma^4}\right) \exp\left(-\frac{(x-\mu)^2}{2\sigma^2}\right)$$

いま $x = \mu \pm \sigma$ とすると,

$$-\frac{1}{\sigma^2} + \frac{(x-\mu)^2}{\sigma^4}$$

の部分が 0 になるので, $g''(\mu \pm \sigma) = 0$ である。